



2003NTTトライアスロンジャパンカップ第2戦 2003ITUトライアスロン・ワールドカップ蒲郡大会

レース速報

関根明子(NTT 東日本・NTT 西日本) 3位表彰台
女子はリズ・ブラッチフォード(AUS)、男子はピーター・ロバートソン(AUS)が優勝
日本人男子平野司(関西大学)、7位と健闘

2003NTTトライアスロンジャパンカップ第2戦・ITUトライアスロン・ワールドカップ蒲郡大会が、15日(日)、カナダ、アメリカ、オーストラリアをはじめ世界18カ国92名のトライアスリートが参加して行われた。女子は関根明子(NTT東日本・NTT西日本)が3位に入った。女子はリズ・ブラッチフォード(AUS)が、男子はピーター・ロバートソン(AUS)が優勝した。男子は平野司(関西大学)が7位に入る健闘をみせた。

女子は、スイムトップのシルビア・ジェミニャーニ(ITA)が中心となりバイクで8名の第1集団を作った。その後上位3つの集団が29名の大集団となってバイクフィニッシュした。ランに入りローラ・レバック(USA)、リズ、関根が飛び出し、リズが徐々に後続を引き離し、そのままフィニッシュした。

男子は、スイムで、平野司(関西大学)、フランク・ピネ(FRA)、アンディー・ポッツ(USA)、ジョー・アンフェナー(USA)、田山寛豪(流通経済大学)の5人がスイムトップ集団でフィニッシュ。バイクはこの5名が逃げ切り、後続の大集団に2分差をつけバイクを終えた。ランに入るとフランクと平野が抜け出す。しかしバイクフィニッシュ9位のピーター・ロバートソン(AUS)と、22位のグレッグ・ベネット(AUS)が猛烈な追い上げをみせ、ピーターが最後フランクをかわし、ワールドカップを制した。

気象状況:天候 くもり 気温 22.1 湿度 94% 水温 24 風速風向 2.3m 南南東 (10時現在)

お問い合わせ先

(社)日本トライアスロン連合 事務局 (広報担当)

TEL:03-5469-5401 FAX:03-5469-5403

